

ウィークリーレポート

2017年11月13日

2017年11月13日号

■ 主要指標の動き

	先週末	騰落率				
		11/10	1週間	1カ月	3カ月	
株式関連	日経平均株価	22,681.42	0.63%	8.92%	14.96%	
	TOPIX	1,800.44	0.35%	6.21%	11.33%	
	JPX日経インデックス400	15,993.18	0.56%	6.91%	11.31%	
	NYダウ(米)	23,422.21	▲0.50%	2.59%	7.22%	
	S&P500(米)	2,582.30	▲0.21%	1.24%	5.91%	
	FTSE100(英)	7,432.99	▲1.68%	▲1.40%	0.58%	
	DAX(ドイツ)	13,127.47	▲2.61%	1.38%	9.27%	
	香港 ハンセンH株	11,745.81	1.24%	2.86%	8.94%	
	中国 上海総合	3,432.67	1.81%	1.47%	5.24%	
	インド ムンバイSENSEX	33,314.56	▲1.10%	4.35%	5.66%	
	ブラジル ポベスバ	72,165.64	▲2.37%	▲6.15%	7.72%	
	債券関連	日本10年国債利回り	0.035%	▲0.020	▲0.020	▲0.020
		米国10年国債利回り	2.398%	0.066	0.038	0.201
ドイツ10年国債利回り		0.410%	0.046	▲0.032	▲0.005	
米国ハイイールド債券		383.41	▲0.83%	▲0.61%	1.12%	
その他	東証REIT指数	1,605.89	▲1.65%	▲1.99%	▲4.77%	
	S&P先進国REIT指数	264.10	2.09%	1.25%	2.50%	
	S&P香港REIT指数	400.62	4.35%	6.65%	7.05%	
	S&PシンガポールREIT指数	330.26	0.17%	1.18%	2.71%	
	ブルームバーグ商品指数	87.28	0.46%	2.90%	4.48%	
	NY金先物	1,274.20	0.39%	▲1.51%	▲1.23%	
	アレリアンMLPインデックス	1,186.50	0.21%	▲4.46%	▲2.73%	

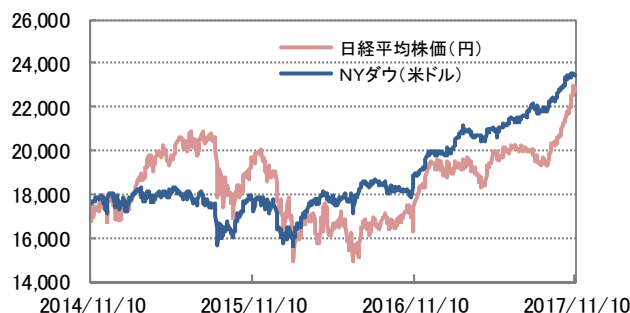
	先週末	変化率		
		11/10	1週間	1カ月
米ドル	113.39	▲0.58%	0.56%	2.90%
ユーロ	132.10	▲0.41%	▲0.25%	2.01%
英ポンド	149.03	▲1.51%	0.50%	3.95%
豪ドル	87.09	▲0.75%	▲0.59%	0.15%
カナダ・ドル	89.47	0.86%	▲0.47%	3.12%
ノルウェー・クローネ	13.95	▲0.36%	▲1.20%	0.65%
ブラジル・リアル	34.87	▲0.11%	▲1.41%	▲0.09%
香港ドル	14.54	▲0.55%	0.62%	3.12%
シンガポール・ドル	83.48	▲0.47%	0.78%	3.25%
中国・人民元	17.08	▲1.16%	0.18%	3.45%
インド・ルピー	1.76	▲1.12%	1.15%	1.15%
インドネシア・ルピア	0.84	0.00%	1.20%	1.20%
トルコ・リラ	29.31	▲1.94%	▲3.68%	▲5.82%
南アフリカ・ランド	7.96	▲1.97%	▲2.69%	▲3.16%
メキシコ・ペソ	5.96	▲0.33%	▲1.32%	▲2.93%

※債券の騰落率は利回りの変化幅  
 ※米国ハイイールド債券はICE BofAメリルリンチ・US・ハイイールド・BB-B・インデックス  
 ※東証REIT指数は配当なし  
 ※S&P先進国REIT指数は除く日本、米ドルベース、配当なし  
 ※S&P香港REIT指数、S&PシンガポールREIT指数は米ドルベース、配当なし  
 ※NY金先物は1トロイオンス当たりの米ドル建価格  
 ※アレリアンMLPインデックスは米ドルベース、配当込み  
 ※インドネシア・ルピアは100通貨単位での表示

■ 株式市場

日経平均株価は9週連続で上昇。海外投資家の買いが膨らみ、一時1992年1月以来、約26年ぶりの高値をつけた。週央以降は高値警戒感が強まる中、利益確定目的の売りが出て値動きの荒い展開となり、3営業日続落となった。  
 NYダウは反落。週央にかけて5営業日連続で過去最高値を更新したが、その間の上げ幅は小幅にとどまった。週後半は米税制改革案の先行き不透明感の高まりを受けて売りが優勢となった。

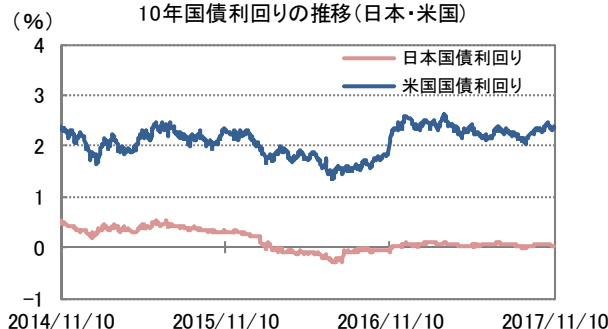
日経平均株価とNYダウの推移



■ 債券市場

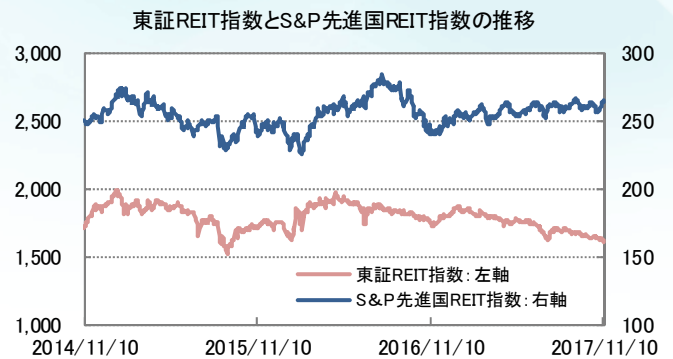
日本10年国債利回りは低下(価格は上昇)。日銀の国債買い入れオペで債券需給の引き締まりが意識された。  
 米国10年国債利回りは上昇(価格は下落)。米税制改革案の先行き不透明感の高まりが買い材料となった一方、来週に消費者物価指数や小売売上高など債券市場で注目度が高いと見られる指標発表を控える中、利益確定や持ち高調整を目的とした売りに押された。

10年国債利回りの推移(日本・米国)



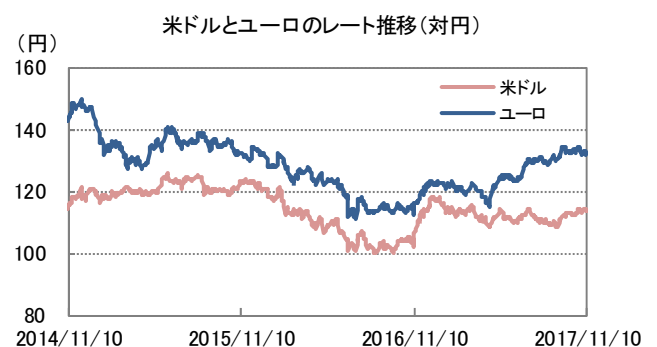
## ■ その他の資産

国内REIT市場は3週連続で下落。年初来安値を更新した。  
海外REIT市場は2週連続で上昇。  
原油先物市場(WTI)は上昇。サウジアラビアの内政混迷を受けて、先行きの原油減産が強化されるとの思惑が高まった。  
金先物は上昇。サウジアラビアの内政混迷を受けてリスク回避機運の高まりが意識された。



## ■ 外国為替市場

米ドル/円、ユーロ/円ともに下落。米税制改革案の先行き不透明感の高まりを背景に低リスク通貨とされる円への買いが優勢となり、週末に国内株式市場が下落したことも円買い材料とされた。週末の海外市場では米長期金利が上昇したことで円売り・米ドル買いが優勢となる場面があった。一方、米税制改革案は共和党の上院・下院で差異が大きく、先行きの審議が難航するとの見方が米ドルの重石となり、米ドル/円はもみ合い推移が続いた。



## ■ 主要経済指標

### 【国内】

機械受注(9月)・・・船舶・電力を除く民需は前月比▲8.1%。2017年7-9月期は前期比+4.7%、3四半期ぶりの増加。  
景気ウォッチャー調査(10月)・・・現状判断指数は2カ月連続で上昇。台風が続いた影響は限定的。

### 【海外】

#### <米国>

消費者信頼感指数(11月、ミシガン大学調べ)・・・前月から▲2.9ポイントの97.8。現況指数、期待指数ともに低下。

## ■ 今週の焦点

### 【国内】

11月15日に2017年7-9月期の実質GDP(国内総生産)成長率(1次速報値)が発表されます。

### 【海外】

米国では11月15日に消費者物価指数、小売売上高、16日に鉱工業生産指数、17日に住宅着工件数といずれも10月分の指標が発表されます。中国では14日に10月分の主要経済指標が発表されます。

(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

#### 【ご留意事項】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。